

# MU・KU

DIYリフォーム情報誌 vol.14  
2021. Spring



## 人と地球の健康を創るリフォーム

DIY型リノベは、建てる人の意志、住む人の意見で家づくりをすること。無垢の木や自然素材でリフォームすると、住み手の意志(自己責任)で行うことによりクレームリスクをカットできコストダウンにもなる。

施工は専門家をお願いしても、自分でできるところはDIYで行うこともよい。無垢の木を構造物材や仕上げ材に使えば居住性が良く、長期にCO2を固定化でき温暖化対策にも貢献する、人と地球にやさしい住まいづくりができる。

DIY型リノベには、借家を住み手の想いでリフォームするDIY型賃貸借と持家を住み手の意志で行うDIY型リフォームがある。

## Contents

02	DIY型エコリフォーム
04	DIYリフォームアドバイザー資格概要
05	DIYマイスター・DIY木の学校のしくみ
06	DIYリフォームアドバイザー 社会的役割と活躍の領域
07	コラム 金堀一郎 「ツリーハウスとアドバイザーの職能」
08	DIYリフォーム研究会

## 特集 ■ DIYリフォームアドバイザーのこれから

### DIYリフォームアドバイザーの役割

DIYリフォームアドバイザーのための情報誌として2018年1月創刊し、季刊発行してきました「DIYリフォーム情報誌MU・KU」ですが、第14号をもって紙面版を最終号とさせていただきます。

3年半という短い期間でしたが、皆様にDIY型リフォームのための自然素材の情報や無垢板の知識、また全国のDIY型リフォームアドバイザーの活躍する姿を紹介させていただきました。

2016年4月に国土交通省は賃貸住宅の空き家対策としてDIY型賃貸借のガイドラインをホームページで発表し、入居者がリフォームする、という新しい賃貸住宅「DIY型賃貸借のすすめ」を公表しました。

その年度の国土交通省補助事業「多世代交流型住宅ストック活用推進事業」をNPO法人住環境デザイン協会が採択を受けて、その一環でDIY型リフォームアドバイザー資格制度が生まれました。

現状のまま貸し、借主(入居者)が自分好みの改修を行い、その状態のまま返すことが規定の契約書を取り交わすことでトラブルなくできるようにしたのが「DIY型賃貸借契約」です。借家でありながら借主が自分の好みでリフォームでき、持家感覚で居住できるので、市街地ばかりではなく中山間地の古民家などの空き家もDIY型賃貸借とすれば利活用促進が期待できます。

昨年からのコロナ渦で、家族と一緒にいる時間が増え、家にいる時間が増えたことでDIY熱が高まり、「自分たちの住まい」を居心地良くしたいと思うようになりました。それは、掃除から始まり、片付け、整理収納、断捨離、そして部屋のリフォームと領域が広がっています。「この隙間にちょうどいい高さの棚がほしい」と思ったらDIYでしょう。合板でなく無垢材を使い、漆喰の壁、無垢フローリングなど、自然素材に囲まれた生活空間を想像してみてください。いるだけで体に良さそうですね。家族の健康ばかりではなく地球環境にも貢献できます。

自然素材と無垢材を使うDIY型リフォームを実践指導できる人材をDIY型リフォームアドバイザーと定義し、資格制度化して4年が経過、3月現在、資格者が538名になりました。これからはDIY型リフォーム研究会を活性化させ、既存住宅の良質化や空き家の利活用促進を担う職能人として、地球に負荷を掛けない持続可能な住環境のお手伝いや地域のまちづくりなどの取り組みにも力を入れていきたいと思っています。MU・KUも今後はwebでいち早く情報をお届けします。今からが皆さんDIY型リフォームアドバイザーの活躍する時代です。頑張りましょう！

一般社団法人住環境教育協会 代表理事 若菜幸子

# DIY Style ECO Re-form

## DIY 型エコリフォーム

— これからの住まいは、アーツ&クラフツの時代に —

自らの手でつくる  
自然素材でつくる  
暮らしをつくる

DIY 型リフォームは、住み手の想いでつくる住まいのリノベーション。デザインリフォーム・デザインリノベという言葉をよく耳にするようになりました。  
工業化された均質な建築材料やマニュアル化された建築施工、シックハウスや画一的な住まいに違和感を感じている人が増えつつあります。自らの手で生活空間をより快適にし、自然素材でつくる住まいのアーツ&クラフツ（手づくりデザイン運動）が今、求められています。

既存住宅の良質化と空き家利活用を推進

### DIY リフォームアドバイザー®

求められる・新しい職能域

人と地球の健康を推進する  
住まいづくりのオピニオンリーダー

### DIY マイスター®

#### DIY リフォームアドバイザーとは

既存住宅の良質化と空き家の利活用促進を目的に、2016 年国土交通省採択事業遂行の中で制度化された新資格「DIY リフォームアドバイザー」。

住み手参加の DIY 型リフォームやメンテナンスに関する基礎知識&スキルを身につけ、住生活者や DIY 型賃貸借物件に対してアドバイスや実践指導ができる人材が職能の定義です。



住宅関連はもとより、不動産関連、福祉関連、空き家問題に取り組む自治体など活躍の領域は広く、建築士、宅地建物取引士、インテリアコーディネーターなど住関連資格保有者のほか、借家オーナーや住生活に関心の高い一般の方など幅広いジャンルの方々が資格を取得し、全国で活躍しています。

#### 活動領域と役割

DIY型リフォームの対象は、持家の戸建てやマンションだけではなく、DIY型賃貸借契約での借家を含み、空き家や古民家の利活用にも有効に活かされます。

- DIY型リフォームのアドバイス&サポート
  - 空き家利活用のアドバイス&サポート
  - DIY型賃貸借物件のDIY型リフォーム実践
  - 古民家再生のアドバイス&サポート
  - オフィスや店舗などの改装サポート
- など職能の領域は広がります



#### DIY マイスター® 資格とは

DIYマイスターは、DIYリフォームアドバイザーの上位資格です。

DIY型リフォームの分野別スペシャリストとして、その分野におけるアドバイスや実践指導のできる人材です。

#### DIY マイスターの職能

「DIYマイスター®」はDIY型リフォームのプロとして、空き家の利活用の推進やDIY型リフォームの普及啓発、DIY型リフォームアドバイザーの指導育成に携わる職能で、住関連会社や空き家問題に取り組む自治体などには注目すべき資格と思われます。

DIY型リノベにおいて、無垢材や自然素材を使い空き家のDIY型リノベを推進することは、地域木材の流通促進や地産地消の地域経済、人と地球の優しい住まいづくりなどにも貢献できることでしょう。

#### 専門分野別 DIY マイスター認定

- |                                |  |
|--------------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> 床の再生  | <input type="checkbox"/> 壁の再生              |
| <input type="checkbox"/> 自然塗装  | <input type="checkbox"/> 家具系               |
| <input type="checkbox"/> 土間の再生 | <input type="checkbox"/> ツリーハウス<br>その他専門分野 |

自らの感性を暮らしで表現したい…若い世代を中心に住まいでの自己表現ニーズが高まる中、住まい手の意志で、オリジナリティを追求した住まいのリフォーム&リノベーション「DIY型リフォーム」は、アイデアとデザインによる無限の可能性を秘めています。

ー アーツ&クラフツ運動

1880年代にイギリスで興った美術工芸運動。産業革命による大量生産時代の到来にあらがって、中世以来の手仕事の美しさ、職人技、「生活の美」を追求した手づくりデザイン運動

DIYリフォームアドバイザー・DIYマスター認定制度

NPO法人 住環境デザイン協会認定



DIY型リノベ分野別スペシャリスト

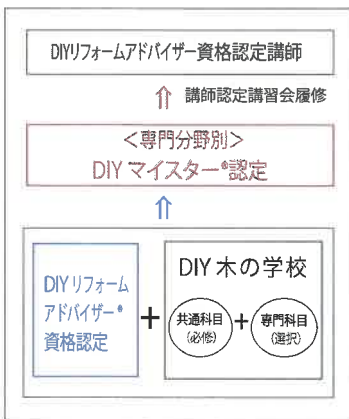
DIY マスターを創出する

DIY 木の学校®

DIY型リノベのスキルを学ぶ

資格取得には

DIYマスター資格取得には、DIYリフォームアドバイザー資格と、DIY木の学校(認定研修会)にて、共通科目(必修)及び専門科目(選択)の受講が必要です。受講後、修了した専門分野のDIYマスター認定が受けられ、DIY型リフォームのプロとして「DIYマスター®」の名称を使うことができます。



DIY 木の学校とは

無垢の木と自然素材を使い、人と地球に優しい DIY 型リフォームの実践知識と技能を学びます。

DIY マスター (分野別)、DIY 型リフォーム推進指導者を育成します。

DIY 木の学校のしくみ

共通科目と専門科目で構成する「DIY 木の学校」は、広島とおおなん(島根県邑南町)の2拠点で開催し今後、全国展開をはかります。

共通科目 (必修)		専門科目 (選択)	
DIY 型リノベの環境性と木の専門知識を学び、DIY 木材加工技能を身につける		環境型リフォームの専門知識と専門技能を実践を通して学ぶ	
共通科目 (必修)		専門科目 (選択)	
<b>木の知識 (講義)</b> ・木材の適材適所 ・木材加工の基礎知識 ・DIY型事例研修	<b>木工技能 (実技)</b> ・木工道具の使い方 ・電動工具の使い方 ・木材加工	<b>専門科目 (選択)</b> ・床の再生 ・自然塗装 ・家具系	・壁の再生 ・土間の再生 ・ツリーハウスなど
		<b>専門分野別 (講義)</b>	<b>専門分野別 (実技)</b>

認定講師登録

DIYマスター資格取得後、講師認定講習会履修者は(一社)住環境教育協会のサポートの下に、自らの主催でDIYリフォームアドバイザー資格認定講座を開催できる道が開かれています。

修了証の発行

「DIY木の学校」受講者には、共通科目・専門科目を履修された方それぞれに修了証を発行します。

※DIYリフォームアドバイザー資格者以外の方も参加できます。「DIY木の学校」修了証を受けて、後日、DIYリフォームアドバイザー資格を取得すれば「DIYマスター®」に認定されます。

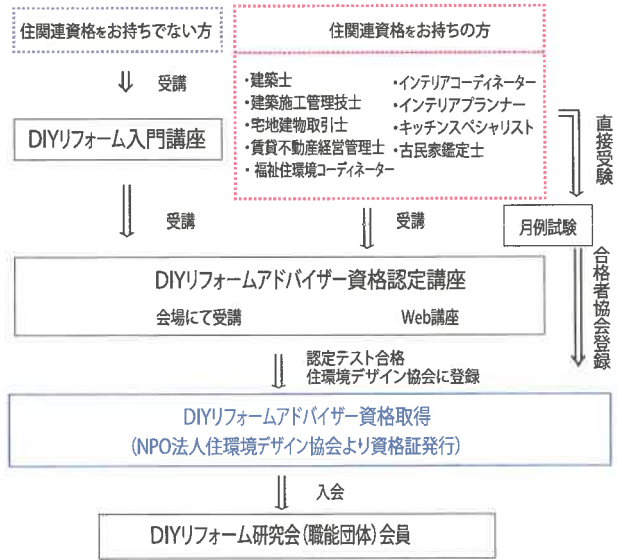
# DIYリフォームアドバイザー®資格概要

## □ 資格取得の流れ

DIYリフォームアドバイザーは、DIY型リフォームのアドバイザーとして住宅建築に関する基礎知識を必要とします。

資格取得には、認定講座にてDIY型リフォームの実践的知識を学び、講座最終コマの認定テストでの合格が必須です。合格者には、NPO法人住環境デザイン協会より「DIYリフォームアドバイザー」資格証が発行され、会員登録されます。

資格認定講座の受講には、住関連資格保有が必要となっていますが資格をお持ちでない方は、DIYリフォーム入門講座を履修することにより受講資格が与えられます。



## □ 講座内容

講座	DIYリフォーム入門講座	DIYリフォームアドバイザー資格認定講座
時間	10:00～16:00(5時間)	9:30～16:30(6時間)
内容	DIY型リフォームの基礎知識	DIY型リフォームの実践的知識
カリキュラム	①DIY型リフォーム入門の基礎知識 ②DIY型リフォームの材料 ③DIY型リフォーム実践事例 ④DIY型リフォームにチャレンジ (※実践ではありません)	①DIY型リフォーム&DIY型賃貸借 ②工具・道具の基礎知識 ③DIY型リノベの材料とDIY基礎 ④実践とメンテナンス ⑤認定試験
受験資格	特にありません	・建築士 ・建築施工管理技士 ・宅地建物取引士 ・賃貸不動産経営管理士 ・福祉住環境コーディネーター ・インテリアコーディネーター ・インテリアプランナー ・キッチンスペシャリスト ・古民家鑑定士
受講料	16,500円(税込)	20,000円(税込)
試験料	—	6,000円(税込)
テキスト	DIYリフォームアドバイザー資格認定講座公式テキスト 3,300円(税込)	
認定登録料	—	8,000円

※両講座を同時受講の受講料は、34,000円(税込)

### 【共通テキスト】

DIYリフォームアドバイザー  
資格認定講座公式テキスト



金堀一郎 著  
トーソー出版  
〈全 320 頁〉  
3,300円(税込)

住宅構造の基礎から、道具や工具を使ったDIYリフォームの実践まで、豊富な図面を使って分かり易く解説。リフォーム先進国の事例やリフォーム用語集なども盛り込まれており、DIYリフォームの幅広い基礎知識とノウハウを掲載。DIYリフォームアドバイザー®の資格取得を目指す方はもちろん、より快適な住空間を創りたい方や、リフォームビジネスに従事する方々にとって、必読の一冊。

□ 受講申し込み <https://www.juu-kyoiku.com/>  
(HPからお申込み下さい) TEL 082-241-5707

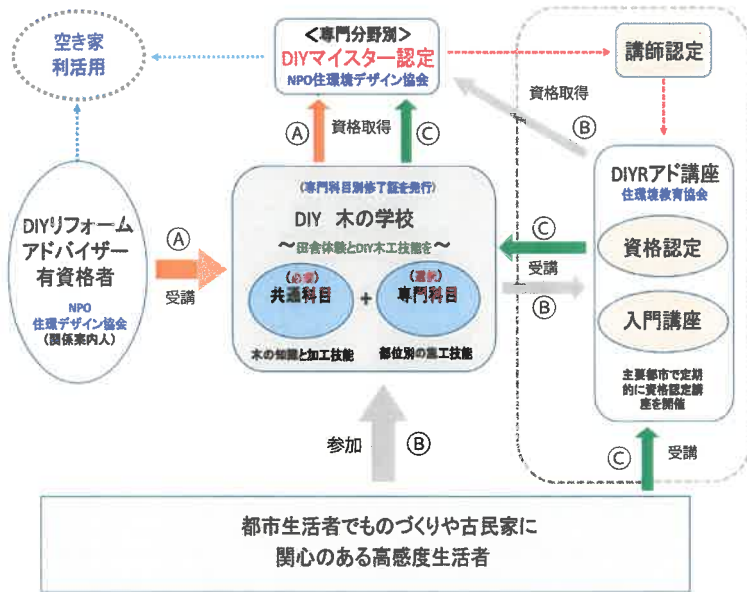


講座情報

- 資格認定講座は、年2回(4月・10月)広島会場にて開催します(DIYリフォーム入門講座も同時開催)。
- オンライン講座(WEB) 受講による資格取得も随時可能です。
- 上記の住関連資格をお持ちの方は、月例試験に合格すると、資格認定講座を受講しなくても資格取得することもできます。



# DIY マイスター® ・DIY 木の学校® のしくみ



※DIY木の学校に関する詳細は、HPにてご確認ください

## □ 「DIY木の学校」受講対象者

- ・DIYリフォームアドバイザー
- ・DIY型リフォームのスキルを学びたい方
- ・仕事の領域を広げたい方
- ・DIYマイスター資格を取得したい方
- ・住まいをDIYリフォームしたい方
- ・空き家をDIYリフォームしたい方
- ・DIY型賃貸借を考えている方
- ・DIY型リフォームに関心がある方

## □ 開催地

### <DIY木の学校・広島>

戸建住宅、マンション、古民家、DIY型賃貸借物件、アウトドアなど幅広いジャンルに対応したDIY型リノベの専門別実践スキルを身につける

### <DIY木の学校・おおなん（島根県邑南町）>

田舎にある資源を利用した「田舎リノベ」の技能を学び、古民家の伝統技術や素材再生方法を習得する。また、都市に住みながら地域に関わる関係人口を創出し地方創生にもつなげる

おおなんDIY木の学校  
<https://wood-school.com>

## □ 専門分野別DIYマイスター認定 (DIY木の学校で履修した専門分野のDIYマイスター認定)

<p>床の再生</p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・重ね張り施工</li> <li>・床下地の再生</li> <li>・畳を無垢床に</li> <li>・根太、大引から再生</li> </ul>	<p>壁の再生</p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・ビニル壁紙に上塗漆喰</li> <li>・和室繊維壁の再生</li> <li>・砂漆喰の施工</li> <li>・土壁の再生</li> <li>・壁紙の施工</li> </ul>
<p>自然塗料</p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・水性塗料</li> <li>・自然系オイル</li> <li>・自然系ワックス</li> </ul>	<p>家具系</p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・造り付け家具</li> <li>・木組み家具</li> <li>・造り付けキッチン</li> <li>・ウッドデッキ</li> </ul>
<p>土間の再生</p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・三和土</li> <li>・モルタル</li> <li>・砂利洗い出し</li> </ul>	<p>ツリーハウス</p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・ツリーハウスのデザイン</li> <li>・床梁の架け方</li> <li>・支柱の建て方</li> <li>・ツリーデッキ</li> <li>・メンテナンス</li> </ul>

※専門科目は、木の学校開催地によって異なります

その他専門分野

- ・アイアン溶接
- ・水道配管
- ・タイル施工
- ・解体 など

## DIYリフォームアドバイザー 社会的役割と活躍の領域



DIYリフォームアドバイザー活躍の領域

DIYリフォームアドバイザーの活動領域は住関連、不動産関連だけでなく空き家対策に取り組む自治体、借家オーナーやエコライフに関心がある生活者など幅広く、活躍の可能性は無限大です。

DIYリフォームアドバイザー、DIYマイスターは無垢の木と自然素材で人と地球に優しい住まいの再生 — 「DIY型リフォーム」を推進する役割を担っています。

### DIYリフォームアドバイザーの使命

1. 無垢の木と自然素材でリフォームを推奨する
2. DIY型リフォームの普及啓発を推進する
3. 既存住宅の良質化と空き家対策を講じる

### 社会的背景とパラダイムシフト

- ・豊かな経済社会となり生活者の美意識が高まる
- ・温暖化による気候変動実感で環境意識の芽生え
- ・既製品に囲まれた暮らしから手づくり志向に
- ・働き方改革により消費型余暇から創造型余暇へ
- ・コロナ禍による人間本来のあるべき暮らしの探求



高感度な人々が社会構造や価値観の変革を実感  
エコロジーシフト・自然との共生  
サステナブルデザイン

住宅余りの時代  
住まいのリノベーションニーズが高まる

### DIYとリノベ

住宅市場が、新築主体からリフォーム市場へ移行するなか、リフォーム分野への業態・業容の拡大と、企画商品化住宅との差別化戦略が重要となります。リフォーム分野へ人材育成が必要で、無垢材や自然素材の知識を備えたDIY型リフォームに関するアドバイスができる人材が求められます。

【関連業種】

- ・工務店
- ・リノベ関連会社
- ・住宅設備業者
- ・住関連ショールーム
- ・福祉住関連

空き家は、増加の一途  
誰しも空き家の所有者になる時代

### DIYと空き家問題

増え続ける空き家対策として、DIY型古民家再生、DIY型賃貸借における空き家の利活用の他、DIYゲストハウス、サテライトオフィス、古民家カフェ、創作工房など、さまざまな用途に合わせて行うDIY型リフォーム。空き家利活用の需要を高める可能性があります。

【関連業種】

- ・不動産業界
- ・借家オーナー
- ・空き家対策に取り組む自治体
- ・空き家所有者

住環境に関心をもつ  
エコ志向の生活者が増える

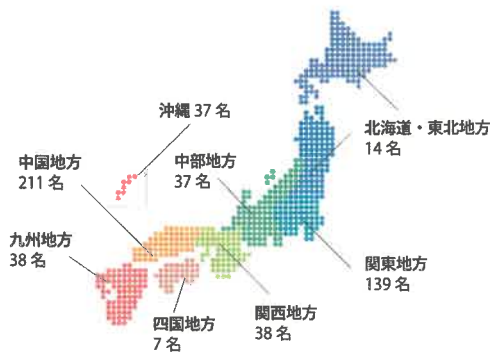
### 自然素材によるエコリノベ

健康と地球環境に意識の高いライフスタイル「LOHAS」に関心が高まりつつあるなか、自らの住まいを自分で表現したい生活者が増えています。新建材の均質な住まいではなく、自然素材を用いた健康で快適な空間、自分のオリジナリティを追求した住まいづくりが求められています。

- ・住まいをDIYリノベしたい方
- ・DIY型賃貸借を考えている方
- ・エコリフォームに関心がある方

## 全国で活躍するDIYリフォームアドバイザー分析 (2021年3月集計結果)

県別資格者数 (男性 296人・女性 242人)



北海道	0	東京	74	滋賀	3	香川	0
青森	2	神奈川	23	京都	7	愛媛	1
岩手	0	新潟	2	大阪	14	高知	1
宮城	2	富山	3	兵庫	6	福岡	17
秋田	0	石川	2	奈良	3	佐賀	4
山形	2	福井	1	和歌山	1	長崎	4
福島	8	山梨	0	鳥取	3	熊本	3
茨城	7	長野	6	島根	23	大分	2
栃木	1	岐阜	4	岡山	5	宮崎	2
群馬	4	静岡	5	広島	169	鹿児島	6
埼玉	14	愛知	14	山口	11	沖縄	37
千葉	16	三重	4	徳島	5		

(転居のため不明17名)



### ツリーハウスとDIYリフォームアドバイザーの職能

新しい生活様式が強られる今日、これまでの都市型レジャーから心と身体を癒す自然体験型レジャーに熱い眼差しが向けられています。リモートワークなどにより通勤やお付き合いなどから解放される時間が増え、また地球温暖化による気候変動を身近に感じるようになり、人と地球の健康を考える人達が増えているのが自然体験型レジャー志向への要因と思われる。

自然体験型レジャーとして、野外で一時的な生活を楽しむキャンプや焚き火に再び人気が高まりつつある今日、テントの設営不要のキャンプとして樹木に宙吊りの球体テントや広いウッドデッキの上にドームテントなどが設営された便利でグラマラスなグランピングが、新しい体験型旅行として注目されています。

こうしたキャンプよりもっと創造的でエコロジカルな自然体験型レジャーとして、ツリーハウスづくりに憧れる高感度生活者が増えているようです。ツリーハウスは生きた樹木を土台につくる家の総称で、設計図どおりに造る建築物とは異なり、造りながら樹木にあわせてデザインしていくので、DIYの自己能力開発やモノ造りによる自己表現が楽しめる魅力があります。

自然素材リフォームを啓発するDIYリフォームアドバイザーは、住まいや暮らしをサステナブルデザインで持続可能な社会を創る先導的な役割を担う社会的使命を持っています。この職能とツリーハウスづくりはエコを軸とした同じコンセプトでSDGsにもつながり、造る楽しみ、使う楽しみ、エコ体験など里山未来拠点形成の一翼を担うモデル的な活動に至る可能性を持っていると考えています。(金堀 一郎)



DIY木の学校 専門科目「ツリーハウス」

### 住まいや暮らしのサステナブルデザイン

便利さや性能を求め続けていた生活者一人一人が住まいづくりにおいてエコ優先の価値観への転換が必要です。エコロジーシフトは、持続可能な地球や暮らしをつくるために、産業や生活など大自然と調和することであり、銘々が地球温暖化対策に取り組むことです。DIY型リノベは、自然素材を使い人や地球に優しいリフォーム — 住まいに無垢材を使うことで二酸化炭素の長期保存に繋がり、地球温暖化対策に僅かでも貢献できることでしょう。

### グランピング (glamping)

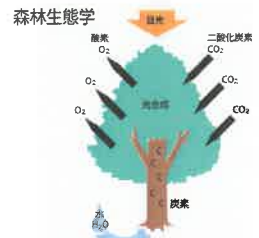
グラマラス(魅力的な)とキャンプを組み合わせた言葉。自分でテントやキャンプ道具などを用意しなくても気軽にキャンプ体験を楽しむことができる近年注目されている新しいキャンプスタイル



森に浮く球体テント  
INN THE PARK (静岡県)

### エコロジー (生態学)

生物と環境の関係を扱う学問

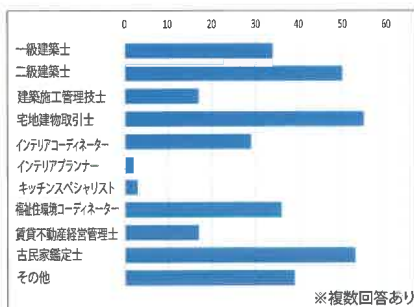


森林がCO2を吸収  
木は光合成によりCO2を吸収し酸素を放出して成長

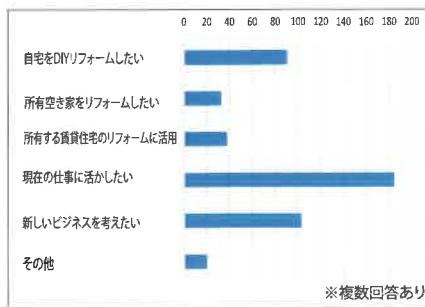
### 住まいにおけるエコロジーの実践 【自然環境と人間の良好な関係】

- ・無垢の木を住まいに多く使うこと
- ・暮らしにできるだけプラスチック(化石燃料由来)を使わない。新築リフォームにおいてプラスチック新建材をできるだけ使わない

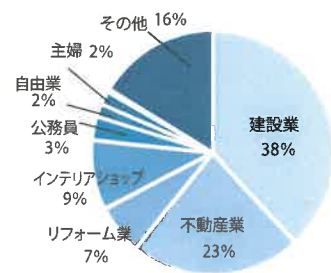
### アドバイザーの保有資格



### 資格取得の目的



### アドバイザーの業種





## DIYリフォームアドバイザー交流の場 「DIYリフォーム研究会」

～多彩な情報を享受できるとともに、DIY型リフォームによる人と地球に優しい住まいづくりに貢献できます～

### ●2021年度から更新制度を廃止

DIYリフォームアドバイザー資格者は受講料に「DIYリフォーム研究会」初回登録料が含まれており、1年更新で会費を頂いておりました。

2021年度からこの年会費制を撤廃し、永久会員制(無料)とします。

### ●MU・KU紙面版から MU・KU web通信へ

3ヶ月に1回発行(年4回発行)で紙面にてお届けしておりましたが、web通信による配信にすることで、全ての資格者にお届けできるようになります。

配信は随時、内容も一新してお届けする予定です。

### ●「DIYリフォーム研究会」のこれからの活動

DIYリフォーム研究会は、DIYリフォームアドバイザー®資格保有者全員参加の職能団体で、事務局は(一社)住環境教育協会内にあります。

研究会は、資格者の知識・技術能力の向上およびDIY型リフォームの啓発・普及を目的に、ワークショップの開催を始め、Webを通して、DIY型リフォームに係る技術情報、関連情報の提供(MU・KU web通信)ならびに資格者相互の交流・情報交換等の事業を展開します。



### DIYリフォームアドバイザー 在宅講座

web

ご自宅において、会場LIVE講座と同じ内容・受講料でDIYリフォームの知識を学ぶことができます。

web講座なので、パソコン・スマートフォンで、いつでもどこでも受講することが可能です。(DVDでの受講をご希望の方は別途対応致します)

#### 【受講メリット】

- ①自分のライフスタイルに合わせて学習できる
- ②web配信の動画とテキストにより、DIY型リフォームの知識を繰り返し立体的に学習できる
- ③全体を俯瞰しながら部分を学習できる



Web受講

【在宅】DIYリフォーム資格認定web講座  
¥37,300

【在宅】DIYリフォーム入門・資格web講座  
¥51,300

詳細・お申込みは住環境教育協会まで

### MU・KUのこれから

## MU・KU web通信

2021.4月から、DIYリフォームアドバイザー情報誌MU・KUはMU・KU web通信として生まれ変わります!

全ての資格者  
に無料発信

情報を素早く  
発信

資格者間の  
情報共有

2021.4.20 OPEN

DIYリフォームアドバイザー情報誌「MU・KU」バックナンバーは住環境教育協会HPの「DIYリフォーム研究会」に掲載しています。ぜひご覧ください。

## Information



表紙画像 建築士がDIYで△ハウス

無垢材の体験研修のため建築設計事務所を主宰している建築士たちが、DIYで杉の足場板と桧の間伐材3m規格材を使い、DIYで△ハウスの試作品を作った。車輪を付け移動可能、建築確認不要で地震や津波のシェルターハウスとして有効。(K)

これからも会員の皆さま方とともに考え、向上していこうと思います。これまで、ご愛読いただき、ありがとうございました。今後ともよろしく願い致します。

発行人 若菜 幸子

MU・KU  
DIYリフォーム情報誌 Vol. 14  
2021. 春号  
2021年4月1日発行  
発行人 若菜 幸子  
編集 吉田 恵子

<発行> 一般社団法人 住環境教育協会

広島市中区大手町2-5-11  
NPO法人住環境デザイン協会内 〒730-0051  
TEL 082-241-5707 e-mail info@juu-kyoiku.com  
FAX 082-241-5645 URL www.juu-kyoiku.com